

4. 情報普及活動

(1) 障害のある子どもの教育の総合的な教育情報提供体制の整備

特別支援教育諸学校等の教職員や保護者など、利用者のニーズに対応したものとなるようポータルサイトの掲載内容及び関係機関等へのリンクの充実を図る。特に、「障害のある子どもの教育について学ぶ」コーナーでは、各障害のことなどについて理解してもらうとともに、特別支援教育専門研修の講義資料等を掲載し、本研究所の研修受講者の事前学習をサポートするほか、校内研修等でも利用できるよう、内容の充実を図る。

また、特別支援教育に関する最新の動向や研究成果の普及を図るため、メールマガジン登録希望をWebサイトより募集し、メールマガジンを配信する。

(2) 特別支援教育関係資料等の収集及び情報の提供

①図書・雑誌・資料等の収集、整備

研究資料、図書、学術文献等の収集・整備を行うとともに、海外の特別支援教育関係資料の収集を図り、研究所内外からの閲覧や貸出等のニーズに適切に対応する。

購入図書、購入雑誌については、効率の良い資料の収集を図りつつ、特別支援学校（盲・聾・養護学校）及び特別支援教育センター等刊行の紀要・報告書類の収集及び欠号・欠本の補充に努める。

②データベース等の整備

- ・特別支援教育関係文献目録（累積）
- ・特別支援教育実践研究課題（累積）
- ・国立特別支援教育総合研究所所蔵目録（累積）
- ・特別支援教育法令等データベース（累積）
- ・特別支援教育学習指導要領等データベース（累積）
- ・特別支援教育センター等研修情報データベース（累積）
- ・特別支援学校（盲・聾・養護学校）等研究報告（累積）
- ・世界の特別支援教育（累積）

(3) 研究成果の普及と情報提供

①刊行物の電子化

プロジェクト研究や課題別研究の報告書等の研究所刊行物については、現在、227件の電子化データをウェブページ上で公開している。（平成19年3月末現在）

平成19年度は、平成18年度刊行分について、順次電子化し、公開する。

②国立特別支援教育総合研究所セミナー

障害のある子どもの教育の一層の発展・充実をめざして、特別支援教育研究の動向や最新研究の普及、及び今日的課題や今後進むべき方向を探るとともに、開かれた機関として本研究所の諸活動の理解啓発を図るため、特別支援教育の研究者・専門家・教員等の参加を得て、障害のある子どもの教育内容・方法・技術等の諸問題について、広く情報交流の場を設けることとし、年2回開催する。

ア 国立特別支援教育総合研究所セミナーⅠ

開催趣旨：特別支援教育事情や最新研究の普及、あるいは今日的課題や今後進むべき方向を探るため、著名な研究者、専門家及び本研究所職員など特別支援教育関係者による講演、パネルディスカッション、参加者との研究協議等を行う。

期 日：平成20年1月24日～25日の2日間

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）

テーマ等：検討中

イ 国立特別支援教育総合研究所セミナーⅡ

開催趣旨：本研究所が実施している研究内容とその成果を普及し、各学校等の指導の場で役立てていただくため、プロジェクト研究等の研究成果発表及び研究協議を行う。

期 日：平成20年2月19日の1日間

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都）

テーマ等：検討中